



島根県立江津工業高校

校歌

若原 轟 作曲
橋本國彦 作詞

一、旭光燦たる星高山と

我等の学舎 理想は栄し

世界に あまねく歡喜と

光と 満たすと 創造の

歩みに窮めん 真理の高嶺

気高き誓に輝やく行手

角の浦回到心身錬りて

二、常緑映えては伸びゆく松の

しめすは至誠か 久遠の啓示

夜登 注ぐ江の川

怒涛万里の日本海

質実剛健 矜も永久に

不撓の雄叫び競うか我と

我等の学舎使命は新た



- ① 校歌 (歌・演奏)
- ② 大和島根 (歌・演奏)
- ③ 江の川流れて (歌・演奏)
- ④ 潮しよう細き (歌・演奏)
- ⑤ 百花よそおい (歌・演奏)

企画・制作

島根県立江津工業高等学校
開校70周年記念実行委員会

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

FVC-1330

Frontier Voice

03-3294-3540



【応援歌集】

江の川流れて三千年

大和島根

大和島根の岸高く

ざん岩波頭をかむところ

金波銀波にはゆる陽の

丘上高し我が学舎

暁雲匂う星高の

清き心のますらおが

雄たけびついにこだまして

じゆういの袖に涙あり

鉄腕ふるい健脚の

しつかと大地をふみしめる

我らが胸の熱血は

倒れてやまぬ大和魂

一、江の川流れて三千年

角の浦わの昔より

石見文化の起るとこ

二、山紫に水清く

松籟軽く渡る中

我らが学舎そびえぬる

三、熱砂えんえん続く浜

怒濤たけりて狂うとこ

双脚のびて体固し

四、見よや白亜の工場を

煤煙空をおおいつつ

産業戦士はぐくまる

潮しよう細き

潮しよう細き角の浦

流れもにおう江の川

不屈の色もおごそかに

たてるは剛の我が選手

海原にきたえたる

肉はおどりて血はたぎる

鍛える男子なお強し

江工健児意気高し

鍛えに鍛えし腕のさえ

示すはいまぞこの時ぞ

血も凍る気高さに

勝ちて帰れよ我が友よ

百花よそおい

一、百花よそおい鳥歌い

人・玉杯をそそぐとも

「何くそ負けてなるものか

光は我とともにあり

いざ行け若人 学びの道へ」

二、炎熱肌をこがすとも

緑樹のかげに声きくも

「以下同じ」

三、七草野辺に咲き乱れ

名月心に宿れども

「以下同じ」

四、寒月踏んで門を出で

星ただいて帰るとも

「以下同じ」

島根県立 江津工業高等学校校歌

一、旭光燦たる星高山と

我等の学舎 理想は崇し

世界に あまねく歓喜を

光を 満たすと 創造の

歩に窮めん 真理の高嶺

気高き誓に輝く行手

角の浦回に心身練りて

二、常緑映えて伸びゆく松の

しめすは至誠か 久遠の啓示

夜昼 注ぐ江の川

怒涛万里の日本海

質実剛健 矜も永久に

不撓の雄叫び 競うか我と

我等の学舎 使命は新た

大和島根

一、大和島根の岸高く

ざん岩波頭かむところ

金波 銀波にはゆる陽の

丘上高し我が我舎

二、暁雲匂う星高の

清き心のますらおが

雄たけびついにこだまして

じゅういの袖に涙あり

三、鉄腕ふるい健脚

しつかと大地をふみしめる

我らが胸の熱血は

倒れてやまぬ大和魂

江の川流れて三千年

一、江の川流れて三千年

角の浦おの昔より

石見文化の起るるとし

二、山紫に水清く

松巔軽く渡る中

我らが学舎そびえぬる

三、熱砂えんえん続く浜

怒涛たけりて狂うとし

双脚のびて体固し

四、見よや白亜の工場を

煤煙空をおおいつゝ

産業戦士はぐくまる